

# うん・えー会 報告

司会・板書：林、鎌田

出席者—松雪、岩尾、中嶋、川上、榊、松雪、新地、静間、富永、小川 R 計 11 名

2014. 12. 13

9:30-12:00

うん・えー会は会員ならどなたでも参加歓迎です。

## 1. 役割決定、資料確認

### 2-1. 9~12月活動報告(会報第112号参照)

9/13(土) アカマツ林整備・除伐、下草刈り(松雪)

9/27(土) 森のハイキング(静間)

10/5(日) カブ森勉強会(柴戸 代理林)

→林床植生調査の検証をする時間が無かった。

→高校の授業として来てくれるきっかけになったと思う。

10/19(日) 外部との交流・北九州—山田緑地(鎌田)

→ボランティア団体名「山田グリーンネット」

→当会とは活動内容が全く異なるが、参考になる点多々あった。

11/8(土) カブ森 A 地区・下草刈りと落ち葉掻き(静間)

11/30(日) 活動説明会・かんたん炭焼き体験(小川)

→ネイチャーゲームも取り入れ、参加者との交流ができた。

→竹の輪切りや、藁を使っての飾り作りも熱心に挑んでいた。

12/13(土) うん・えー会(林)、アカマツ林整備(松雪)

→保全の方針がぶれていた。今後はアカマツの純林を目指したい。

→カブ森については、植生・昆虫のためにも地掻きが大切だが、追跡調査も必要と思われる。中低木も必要に応じて残すことを検討する。

→カブ森、アカマツ林共、五ヵ年計画を修正しながら実施する必要がある。

### 2-2. 10~11月特別活動報告(松雪)

10/29(水) アカマツ林材の片付け、堆肥床作成の準備

11/15(土) 三菱電機・秋の里山保全活動

→多数の方々が参加するが、刃物が使えないのが受け入れ側の悩み。

11/26(水) カブ森・C 地区 材の片付け

11/28(金) 柏陵高校環境コース 1 年生課外授業  
→生徒 37 名、先生 5 名が参加して、授業の一環として実施した。

→カブ森 A、C 地区の草刈と落ち葉掻きを体験して貰った。

→学校としては今後も続けていきたい意向。受け入れ人数は Max40 名程度。

<反省点>

①時間が足りなかった→オリエンテーションを事前に学校で実施する等を検討する。

②道具不足→学校に鎌が多数あるので、研いで持参して貰う等を検討していただく。

チェーンソーを購入した。切れ味抜群。

### 3-1. 12~3月活動予定(詳細は、P2~3 参照)

12/21(日) 納会(川上)、カブ森除間伐(静間)、植生調査(篠原)

1/18(日) アカマツ林整備(松雪)、成木調査(中嶋)

1/24(土) 備品管理(岩尾)、アカマツ林幼木調査(中嶋)

2/8(日) センター行事—しいたけコマ打ち体験(小川)、カブ森除間伐・草刈(静間)

2/22(日) カブ森除間伐・草刈(静間)

3/14(土) 年度末うん・えー会(林)

3/22(日) アカマツ林整備(松雪)

### 3-2. 12月特別活動予定(松雪)

12/17(水) カブ森 A 地区材の片付け→天候を見て実施の可否を判断する。

## 4. その他

①活動日について(2015 年度に向けて)

- ・日曜日の設定を増やす(参加者増対策)。
- ・アカマツ林作業日を増やしたい(作業量が多い)。
- ・活動項目を見直す。

②外部からの活動要請について(例—三菱電機保全活動、柏陵高校課外授業等)

- ・名称—「対外支援活動」とする(現在実施している特別活動とは別項目とする)
- ・受け入れの可否—窓口(センター小川 R)と森会(鎌田代表)で相談する。
- ・受け入れ決定後—小川 R と世話役で打ち合わせ。

③「アカマツ林の調査について」—中嶋世話役より文書にて提案有り。  
→全員賛成で内容了解した。

④ 4~12月活動実績報告 計 14 回開催 平均参加者数 13.8 名

⑤ 4~12月特別活動実績報告 計 6 回開催 平均参加者数 5 名

⑥ 予算消化状況報告(榊)

→年度末には予算通りとなる予定。

⑦ 2015 年度役員推薦依頼(林)

→提出期限 1 月 30 日(金)を厳守ください

⑧ 2014 年度世話役活動の振り返り提出依頼(林)

→原稿を各世話役宛に送信しますので、1 月 30 日(金)までに返信してください。

⑨ センター連絡事項(小川)

## 5. 発送作業

①会報第 112 号 ②役員推薦票